



# 学校だより

令和6年1月31日  
横浜市立豊田小学校  
2月号

開く つなげる ともに

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

## 能登半島地震を契機に

副校長

能登半島地震が元日の夕方というタイミングで発生したことは、子どもたちにとっても大きな驚きと不安であったことと思います。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

横浜市ホームページには、「防災・災害」に関する情報が充実しています。その中の**わが家の対策（自助）**のページは、

「被害はどのくらい？」→「まずは家族と話し合い」→「住まいの備えは？」→

「備蓄品を準備していますか？」→「避難場所を確認しましょう」・・・

といった流れで、読みやすくわかりやすく構成されています。

また、**防災啓発**のページは、紙芝居や動画など、お子さんとともに学べる内容となっています。

災害は時を選ばず、いつ発生してもおかしくないということを元日の地震であらためて認識しました。だからこそ日頃の防災対策が大切になります。ぜひ一度、ご家族でご覧ください。

豊田小学校では、月に1回程度、訓練を実施しています。11月のオープンスクールデーでは避難訓練とその後の地域合同防災総合訓練をご参観いただきました。

今月は、22日（月）中休みに、地震とそれに伴う火災を想定した避難訓練を実施しました。授業中であれば担任あるいは授業を担当している教員と一緒に行動できますが、休み時間となるとそうはいきません。廊下、特別教室、校庭等その場に合った行動を、場合によっては子どもたち自身で判断することが求められます。このような実践的な訓練を、繰り返し実施していきます。

25日（木）には、3年生が横浜市民防災センターへ校外学習に行きました。これは、「防災・減災、自分たちにできることを学ぶ」ことを目的としています。見学・体験を終えた子どもたちの振り返りには、「地震はいつ起こるかわからない」という言葉がいちばん多く使われていました。また、「水や食料を用意しておきたい」、「家の中で安全な場所を見つけたり、家具を固定したりしたい」といった、自分の家庭で実践したいという意欲も読み取れました。さらには、「地震が起きた時に家に誰もいなかったら・・・」、「地震にあったらどうするかを家族と考えて対策したい」「ここに家族とまた一緒に見学に行って防災をもっと知りたい」など、自分の家族のことを想像しながら振り返っている子もいました。ぜひ各ご家庭でも話題にしてみてください。

地域でも防災に関する催し物が開催予定です。2月4日（日）には下倉田地区連合会主催の「連合まつり 防犯・防災フェスティバル」（会場：豊田中学校 10:00～14:00）、3月9日（土）には長沼町内会主催の「わくわく防災フェスタ」（会場：豊田小学校 10:00～12:30）がそれぞれ開催されます。年度のまとめとなる2月から3月、ご家庭の防災対策を見つめ直す機会としてはいかがでしょうか。